

中國第一歷史檔案館編

乾隆帝起居注(二〇)

廣西師範大學出版社

中國第一歷史檔案館編

乾隆帝起居

注

(二〇)

廣西師範大學出版社
· 桂林 ·



第一〇冊 目錄

乾隆十六年（公元一七五一年）

正月		
初一日		(一)
初二日		(一)
初三日		(三)
初四日		(四)
初五日		(四)
初六日		(五)
初七日		(五)
初八日		(五)
初九日		(七)
初十日		(八)
十一日		(一〇)
十二日		(一〇)
十三日		(一〇)
十四日		(一一)
十五日		(一一)
十六日		(一三)
十七日		(一三)
十八日		(一三)

二月		
初一日		(一〇)
初二日		(一〇)
初三日		(一〇)
初四日		(一一)
初五日		(一二)
初六日		(一二)
十九日		(一三)
二十日		(一三)
二十一日		(一四)
二十二日		(一四)
二十三日		(一五)
二十四日		(一五)
二十五日		(一六)
二十六日		(一七)
二十七日		(一七)
二十八日		(一八)
二十九日		(一八)
三十日		(一九)

初七日		(二三)
初八日		(二四)
初九日		(二五)
初十日		(二六)
十一日		(二七)
十二日		(二七)
十三日		(二七)
十四日		(二八)
十五日		(二九)
十六日		(三一)
十七日		(三一)
十八日		(三二)
十九日		(三三)
二十日		(三三)
二十一日		(三四)
二十二日		(三四)
二十三日		(三五)
二十四日		(三六)
二十五日		(三七)
二十六日		(三八)
二十七日		(三八)
二十八日		(三九)
二十九日		(三九)

三月

初一日		(四二)
初二日		(四三)
初三日		(四四)
初四日		(四四)
初五日		(四五)
初六日		(四六)
初七日		(四八)
初八日		(四九)
初九日		(四九)
初十日		(五〇)
十一日		(五一)
十二日		(五一)
十三日		(五二)
十四日		(五二)
十五日		(五三)
十六日		(五五)
十七日		(五五)
十八日		(五六)
十九日		(五六)
二十日		(五六)
二十一日		(五七)

四月

二十二日		(五八)
二十三日		(六〇)
二十四日		(六〇)
二十五日		(六一)
二十六日		(六三)
二十七日		(六四)
二十八日		(六四)
二十九日		(六六)
三十日		(六六)
初一日		(六七)
初二日		(六八)
初三日		(六八)
初四日		(六九)
初五日		(七一)
初六日		(七一)
初七日		(七二)
初八日		(七三)
初九日		(七三)
初十日		(七三)
十一日		(七六)
十二日		(七七)

五月

十三日		(七八)
十四日		(七八)
十五日		(七九)
十六日		(八〇)
十七日		(八一)
十八日		(八一)
十九日		(八三)
二十日		(八三)
二十一日		(八六)
二十二日		(八七)
二十三日		(八九)
二十四日		(八九)
二十五日		(九〇)
二十六日		(九〇)
二十七日		(九一)
二十八日		(九一)
二十九日		(九一)
初一日		(九三)
初二日		(九三)
初三日		(九三)
初四日		(九四)

初五日		(九五)
初六日		(九五)
初七日		(九七)
初八日		(九七)
初九日		(一〇一)
初十日		(一〇四)
十一日		(一〇四)
十二日		(一〇五)
十三日		(一一一)
十四日		(一一四)
十五日		(一一五)
十六日		(一一七)
十七日		(一一八)
十八日		(一二〇)
十九日		(一二一)
二十日		(一二二)
二十一日		(一二二)
二十二日		(一二四)
二十三日		(一二六)
二十四日		(一二七)
二十五日		(一二八)
二十六日		(一三〇)
二十七日		(一三三)
二十八日		(一三三)

二十九日		(一三四)
閏五月		
初一日		(一三六)
初二日		(一三六)
初三日		(一四〇)
初四日		(一四三)
初五日		(一四四)
初六日		(一四七)
初七日		(一五〇)
初八日		(一五一)
初九日		(一五一)
初十日		(一五四)
十一日		(一五五)
十二日		(一五六)
十三日		(一五八)
十四日		(一五九)
十五日		(一六〇)
十六日		(一六一)
十七日		(一六三)
十八日		(一六四)
十九日		(一六五)
二十日		(一六五)

六月

初一日		(一八一)
初二日		(一八一)
初三日		(一八二)
初四日		(一八二)
初五日		(一八四)
初六日		(一八四)
初七日		(一八五)
初八日		(一八五)
初九日		(一八六)
初十日		(一八九)
十一日		(一九〇)
三十日		(一七九)
二十九日		(一七八)
二十八日		(一七七)
二十七日		(一七四)
二十六日		(一七三)
二十五日		(一七三)
二十四日		(一七三)
二十三日		(一七一)
二十二日		(一六六)
二十一日		(一六六)

七月

十二日		(一九一)
十三日		(一九一)
十四日		(一九四)
十五日		(一九四)
十六日		(一九六)
十七日		(一九六)
十八日		(一九七)
十九日		(一九八)
二十日		(二〇〇)
二十一日		(二〇一)
二十二日		(二〇一)
二十三日		(二〇三)
二十四日		(二〇四)
二十五日		(二〇五)
二十六日		(二〇五)
二十七日		(二〇七)
二十八日		(二〇八)
二十九日		(二〇九)
初一日		(二一一)
初二日		(二一四)
初三日		(二一八)

初四日		(二二八)
初五日		(二二〇)
初六日		(二二二)
初七日		(二二五)
初八日		(二二七)
初九日		(二二七)
初十日		(二二七)
十一日		(二二七)
十二日		(二二八)
十三日		(二二八)
十四日		(二二八)
十五日		(二三〇)
十六日		(二三二)
十七日		(二三二)
十八日		(二三三)
十九日		(二三三)
二十日		(二三四)
二十一日		(二三四)
二十二日		(二三六)
二十三日		(二三六)
二十四日		(二三六)
二十五日		(二三六)
二十六日		(二三七)
二十七日		(二三七)

八月

二十八日		(二三七)
二十九日		(二四〇)
初一日		(二四一)
初二日		(二四一)
初三日		(二四二)
初四日		(二四三)
初五日		(二四三)
初六日		(二四五)
初七日		(二四六)
初八日		(二四六)
初九日		(二四七)
初十日		(二四八)
十一日		(二四九)
十二日		(二四九)
十三日		(二五〇)
十四日		(二五〇)
十五日		(二五一)
十六日		(二五一)
十七日		(二五二)
十八日		(二五三)
十九日		(二五四)

九月

二十日		(二五四)
二十一日		(二五四)
二十二日		(二五四)
二十三日		(二五四)
二十四日		(二五五)
二十五日		(二五五)
二十六日		(二五六)
二十七日		(二五七)
二十八日		(二五八)
二十九日		(二五九)
三十日		(二六一)
初一日		(二六四)
初二日		(二六六)
初三日		(二六八)
初四日		(二六九)
初五日		(二七〇)
初六日		(二七一)
初七日		(二七二)
初八日		(二七三)
初九日		(二七四)
初十日		(二七四)

十月

十一日		(二七六)
十二日		(二七六)
十三日		(二七九)
十四日		(二七九)
十五日		(二八〇)
十六日		(二八二)
十七日		(二八二)
十八日		(二八三)
十九日		(二八四)
二十日		(二八五)
二十一日		(二八六)
二十二日		(二八六)
二十三日		(二八七)
二十四日		(二八八)
二十五日		(二九〇)
二十六日		(二九三)
二十七日		(二九四)
二十八日		(二九五)
二十九日		(二九六)
三十日		(二九七)
初一日		(二九九)

初二日		(二九九)
初三日		(二九九)
初四日		(三〇二)
初五日		(三〇三)
初六日		(三〇三)
初七日		(三〇五)
初八日		(三〇六)
初九日		(三〇九)
初十日		(三一〇)
十一日		(三一二)
十二日		(三一四)
十三日		(三一六)
十四日		(三一八)
十五日		(三一九)
十六日		(三二一)
十七日		(三二二)
十八日		(三二三)
十九日		(三二六)
二十日		(三二八)
二十一日		(三二九)
二十二日		(三三〇)
二十三日		(三三二)
二十四日		(三三三)
二十五日		(三三三)

十一月

二十六日		(三三四)
二十七日		(三三四)
二十八日		(三三四)
二十九日		(三三七)
三十日		(三三九)
初一日		(三四〇)
初二日		(三四〇)
初三日		(三四一)
初四日		(三四一)
初五日		(三四二)
初六日		(三四二)
初七日		(三四三)
初八日		(三四三)
初九日		(三四四)
初十日		(三四六)
十一日		(三五一)
十二日		(三五二)
十三日		(三五三)
十四日		(三五四)
十五日		(三五四)
十六日		(三五六)

十二月

初一日		(三五六)
初二日		(三五七)
初三日		(三五七)
初四日		(三五八)
初五日		(三五八)
初六日		(三五九)
初七日		(三五九)
初八日		(三八三)
二十九日		(三七〇)
二十八日		(三六九)
二十七日		(三六七)
二十六日		(三六七)
二十五日		(三六四)
二十四日		(三六三)
二十三日		(三六三)
二十二日		(三六一)
二十一日		(三五九)
二十日		(三五八)
十九日		(三五七)
十八日		(三五七)
十七日		(三五六)

初九日		(三八四)
初十日		(三八五)
十一日		(三八八)
十二日		(三八九)
十三日		(三九〇)
十四日		(三九一)
十五日		(三九五)
十六日		(三九九)
十七日		(四〇〇)
十八日		(四〇二)
十九日		(四〇四)
二十日		(四〇七)
二十一日		(四〇七)
二十二日		(四〇八)
二十三日		(四〇八)
二十四日		(四〇八)
二十五日		(四〇八)
二十六日		(四〇八)
二十七日		(四〇九)
二十八日		(四〇九)
二十九日		(四〇九)
三十日		(四〇九)

乾隆十六年歲次辛未正月初三日己亥

上以元旦詣

奉先殿

堂子行禮畢率諸王貝勒貝子公侯伯內大臣侍衛

大學士都統尚書子侍郎學士等詣

皇太后宮行慶賀禮各官俱於午門外隨行禮畢

上御中和殿陞座內大臣侍衛暨內閣翰林院禮

部樂部都察院詹事府等衙門官員行慶賀

禮畢

御太和殿陞座諸王貝勒貝子文武大臣官員及

來朝外藩蒙古王貝勒貝子公台吉等朝鮮

諸國陪臣俱進表行慶賀禮畢詣

大高殿

壽皇殿

弘仁寺行禮畢申刻

御乾清宮賜王公等宴畢

駕回宮

是日

起居注官錢維城于敏中武極理達麟圖

初二日庚子

上詣

壽康宮請

皇太后安是日大學士傅恒史貽直奉

諭旨朕巡行江浙問俗省方廣沛恩膏聿昭慶典

更念東南貢賦甲於他省其歷年積欠錢糧雖

屢准地方大吏所請分別緩帶以紓民力而每

年新舊並征小民終未免拮据朕宵旰勤勞如

傷在抱茲當翠華親蒞倍深軫勗用普均霑之

澤以慰望幸之忱著將乾隆元年至乾隆十三年江蘇積欠地丁二百二十八萬餘兩安徽積欠地丁三十萬五千餘兩悉行蠲免俾官無誑誤民鮮追呼共享昇平之福夫任土作貢歲有常經自應年清年款江蘇積欠乃至二百二十餘萬之多催科不力有司實不能辭其咎而疲玩成習豈民間風俗之澆漓尚有未盡辜歟朕

以初次南巡故特加恩格外嗣後該地方官務宜諄切勸諭加意整頓其在小民亦當漸除舊習勉効輸將勿謂曠典可希冀屢邀而惟正之供任其逋負也其浙江一省雖額賦略少于江蘇而節年以來並無積欠豈犬牙相錯之地不齊乃至是歟此具見浙省官民敬事急公之義而江蘇官民所宜懷慙而效法者也朕甚嘉焉

著將本年應征地丁錢糧蠲免三十萬兩以示鼓勵各該督撫其仰體朕惠愛黎元之意嚴飭所屬實力奉行使閭閻咸沾實惠倘有不肖官吏以完作欠希圖侵蝕察出即行糾叅從重治罪並將此通行曉諭知之又奉

諭旨朕惠養黎元哀矜庶獄昨歲推恩中外曠典特頒已將五次緩決罪犯查明減等發落咸予

自新顧念比年以來獲罪之犯尚有羈禁圜扉者其情罪重大之案數經讞鞠施行其餘緩決之人按情自屬稍輕而淹繫經時爰書日積朕心惻焉自昔行慶施惠載在孟春欽恤之仁宜加推廣所有直省朝審秋審各犯緩決至三次以上者即著該部查明酌量案情分別請旨減等發落用宏肆赦之恩以副朕好生之治又奉

諭旨朕上年巡行嵩洛間俗省方清蹕所經已疊沛恩膏彰行慶施惠之典但念該撫鄂容安不能體朕保赤殷懷有捐輸辦差之舉而該省紳民踴躍急公就瞻恐後其懽欣鼓舞之誠不惟無怨而益肫至今猶為繫念所宜再沛恩施者也其河南省乾隆十四年以前積欠帶征緩征錢糧三十五萬餘兩着再加恩槩行蠲免俾該省小民催科不擾益宏樂利之休該撫鄂容安務董率有司實力查辦使閭閻均霑實惠該部遵諭速行又奉

諭旨朕奉

皇太后懿旨貴人陸氏貴人巴林氏俱晉封為嬪欽此所有應行典禮該部察例具奏又奉諭旨朕奉

皇太后懿旨常在林氏封為貴人欽此着傳諭內務府知之又奉

諭旨安寧着以內務府佐領銜管理蘇州織造兼管潞墅關稅務自是日始

上以孟春時享

太廟

御齋宮致齋三日

是日

起居注官德爾泰張紹渠

初三日辛丑大學士傅恒史貽直奉

諭旨湖北巡撫唐綬祖由獲罪廢斥之負朕加恩寬宥破格擢用畀以封疆重任理應感激報効圖贖前愆乃據總督永興布政使嚴瑞龍前後摺奏唐綬祖巧詐營私累商賈蒙累多贖實

蹟彰著員恩已極唐綏祖着辛職余問交新任
總督阿里衮將摺內有名人犯嚴審定擬具奏
知府張肯堂陶士傑同知陳鶴齡一併草職審
擬所有湖北巡撫印務着布政使嚴瑞龍暫行
護理

是日

起居注官達麟圖王太岳

初四日壬寅辰刻

上於中和殿視時享

太廟祝版禮畢回宮是日大學士傳恒史貽直奉

諭旨據黃廷桂摺奏上下兩江去年被水成災最

重之宿州靈壁虹縣五河宿遷邳州睢寧海州

沐陽等處次重之鳳陽臨淮懷遠鳳臺壽州霍

邱清河桃源安東等處三冬已普沾存濟而冬

未春初賑期已畢青黃不接民力猶恐難支等
語着再加恩將被災最重之州縣極貧加賑三
個月次貧加賑兩個月次重之州縣無論極貧
次貧俱加賑兩個月其貧生饑軍等隨所在地
方一體賑給該督撫等董率有司實力查辦務
使灾黎均霑實惠該部遵諭速行

是日

起居注官文保錢維城陳大齡達麟圖

初五日癸卯

上以孟春時享

躬詣

太廟行禮畢詣

壽康宮請

皇太后安是日大學士傳恒史貽直奉

諭旨齊大勇著調補固原提督

缺著哈攀龍署理又奉

諭旨嗣後每年年終王公等及歲之格格女兒揀

選額駙將在京舊家公侯伯之子弟一併揀選

是日

起居注官文保馨泰金姓王太岳

初六日甲辰

上幸瀛臺幄次賜蒙古諸王筵宴畢

駕還宮

是日

起居注官馨泰金姓

初七日乙巳

上至靜安莊

孝賢皇后梓宮前奠酒畢至定安親王靈前臨奠詣

雍和宮拈香

臨和敬公主第

駕還宮是日大學士傳恒史貽直奉

諭旨總督永興提督永常之母李氏著加恩照伊

子現在品級賞給封典並照例賜祭一次又多

羅愉郡王允禔奏請借支俸銀一摺奉

諭旨著借給四年俸銀每年減半扣還

是日

起居注官文保羅暹春

初八日丙午

上奉

皇太后幸重華宮侍

膳二次是日大學士傳恒史貽直奉

諭旨甘省節年民欠未完銀二

萬七千餘兩

未完糧一百萬四千餘石往往舊欠未及清償正額又成積欠每年徒有催征之名而無輸將之實經朕傳諭該督撫令其詳悉查辦今據尹繼善鄂昌摺奏此內所有查出胥役侵蝕之項現在照例治罪勒追至民間積欠為數實屬繁多與其新舊並征有名無實不若量請停緩設法清釐等語朕念甘肅邊土苦寒民力拮据自

非腹地可比但逋欠日積陳陳相因伊於何底著加恩將該省積欠自乾隆十一年至十四年未完銀糧分作五年帶征如有現准部文帶征者仍照原限辦理其乾隆元年至十年舊欠銀糧槩與豁除該省士民倍應感朕格外之恩急公輸納該地方亦須實力整頓使年清年款不得任其仍蹈故習希冀殊恩可以屢邀也又奉

諭旨湖北巡撫即著嚴瑞龍署理嚴瑞龍在布政使中歷任已久前因安徽巡撫缺出朕已向軍機大臣等降旨令嚴瑞龍署理旋憶伊前此來京陛見時觀其人不過循謹奉職非出色之員且向日張廷玉曾在朕前屢次保薦恐伊未必即能勝任是以改用定長今觀唐綏祖貪婪敗檢該督永興令其密查皆能據實查明揭報永

興來京後嚴瑞龍復具摺續奏且稱伊業經奏請陞見但該督既已前來伊若同時來京則唐綏祖為所欲為吏治將不可問是嚴瑞龍能以地方公事為重頗知大體甚屬可嘉若謂嚴瑞龍叅劾巡撫即用伊為巡撫此則不然唐綏祖之劣蹟永興已為先發其款據俱一一明確嚴瑞龍之秉公據實自可膺封疆之寄故令挾持